

専門教育科目

講義科目

授業科目名	福祉心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	池田 るり子	EK21	3・4	2

科目の概要

福祉心理学とは、時代を生き抜く人々の、一人一人が求める「幸せの追求」のためのサポートをし、「生活の質」を向上させていくために貢献する必要不可欠な学問である。
 本科目では、日常生活に散見する問題の心理的背景を見据えながら、どのような実践的支援が求められているのかを考えながら学んでいく。また、福祉をめぐる現状と課題として、「親子関係」から「高齢」に関するテーマまでを扱い、現代社会における福祉の現状と課題、支援について、幸せの追求が進み、生活の質が向上するよう詳しく学んでいく。

科目の到達目標

- ①福祉と心理学との関係について理解できる。
- ②現代社会の特質および高齢者、障害者、子ども、女性などの人権について述べることができる。

テキスト	『福祉心理学』下山 晴彦 他, ミネルヴァ出版, 2021年
------	--------------------------------

テキストの読み方

- ①21世紀を迎えた現代社会の特質を把握しながら、福祉の本質を理解するとともに、福祉と心理学の関係性について、人間の発達に焦点を当てて理解していく。
- ②現代社会は私たちの生活にどのような影響を及ぼしているのか、人間の発達課題を押さえるとともにアイデンティティについて理解する。
- ③少子高齢社会の背景とそのメカニズムについて理解し、高齢者、障害者、子どもたち、女性といった人権について考察する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。